

令和6年 月 日

## 人員・資機材等保有申告書

会社名：〇〇建設株式会社

## 1 対応可能人員

常時雇用している技術者及び作業員 ..... 12 名

緊急時に即対応可能な技術者及び作業員 ..... 5 名

注) 申請日現在、申請者と直接雇用の関係にある者に限ります。

## 2 機械等の保有状況

機 械 名	規格・機種等	台 数	備 考
油圧ショベル	バケット容量 0.36m <sup>3</sup>	1	
ホイールローダ	バケット容量 3.3m <sup>3</sup>	1	
ダンプトラック	最大積載量 4.0t	2	
トラッククレーン	最大積上量 2.63t	1	
高所作業車	作業床高さ 12.1m	1	
振動ローラ	規格 4.29t	1	リース期間 2024.9.30(継続予定)
タイヤローラ	自重 8.5t	1	リース期間 2024.9.30(継続予定)
ランマ	出力 2.6kw	2	
.....など			
			緊急時に役に立つと思われる主な機械類を記載のこと

注) 自社で保有している機械（リース契約を含む）を記入のこと。備考欄にはリース期間を記入のこと。

## 3 資材等の保有状況

資 材 名	数 量	保 有 場 所
バリケード (A型)	60 基	自社資材庫
ラバーコーン	50 個	〃
単管バリケード	100m分	〃
覆工板 (2m×1m)	50 枚	〃
バルーンライト	1 台	〇〇支店資材庫
大型土嚢	50 袋	自社資材庫
回転灯 (三脚付き)	2 台	〃
工事灯 (電池式)	30 個	〃
工事表示板・安全標識板	15 枚	〃
.....など		
		緊急時に役に立つと思われる主な資材類を適宜記載のこと

注) 緊急時に使用する頻度が高いと思われる主要な保有資材名称・数量・保有場所等を記入のこと。時期により変動がある場合には概ねの目安の数量を計上すること。